

令和5年度 地域医療構想における具体的対応方針

1. 基本情報

病院名：医療法人せいわ会 ならまちリハビリテーション病院

医療圏：奈良

2. 地域医療構想の達成に向けた将来の方向性について

(1) 地域医療構想を踏まえ、自院が今後地域において担う役割、機能について

奈良医療圏において、質の高い集中的なリハビリテーションを提供する病院として機能すること、主に回復期（リハビリテーション医療）として障害のある人々を身体的、心理的、社会的に各人それぞれの最大限にまで回復させることを目指し高い在宅復帰率、リハビリテーション分野における重症患者の改善や実績指数の担保、機能充実を図り地域医療に貢献します。また、同県内にある医療法人せいわ会 登美ヶ丘リハビリテーション病院と人材の交流、最新の技術と知識を積極的に導入、他医療機関、施設との連携も深め、奈良県内のリハビリテーションをけん引していきたいと考えます。

(2) 自院が希望する、地域の病院間での役割分担について

※地域において貴院が担わない又は縮小する役割・機能ができるとき明らかなるようご説明ください。

回復期リハビリテーション病棟を通じて、急性期病院の在院日数の短縮化に貢献します。また退院後の在宅生活を見据えた身体機能の向上や住宅改修アドバイス、訪問リハビリテーションにて在宅生活での支援などを行います。

(3) (2)を進めるための、地域における連携推進などの取り組み方針について

※複数病院間の連携協定など具体的な取組（予定も含む）があれば、相手方の病院名やその取組の内容をできるとき明らかなるようにご説明ください。

急性期病院より早期に患者受入体制構築に向けた密な連携を今後も進めてまいります。許可病床数108床に対して当院の地域連携部の社会福祉士を6名配置とし、スムーズな患者受入、また退院時の手厚いフォローが出来るよう体制作りを強化しております。
高い在宅復帰率実現に向け、在宅サービスを中心とした介護保険分野との密な連携も進めており、退院時前訪問など居宅介護支援事業所と協力して患者の希望に沿った退院支援を提供しております。また在宅復帰困難例では、介護保険施設との連携も進めており、施設及びご家族とを繋ぐ役割も務めております。

3. 地域医療構想の達成に向けた具体的な計画について

※「(2) 地域医療構想の達成に向けた将来の方向性について」を踏まえた具体的な計画について記載してください
 ※「(3)」では選択肢によって条件設定を行い、回答内容によりそれ以降の問いに対し、システム上回答不要としている部分があります。この条件設定に不都合がある場合（回答することが適しているが選択できない場合など）は「4. その他」へ回答を打ち込んでください。

(1) 機能毎の病床数のあり方等について

※H28年度の列は、別紙1-2「H28年度病床数一覧」の数値を記入してください。

※R5年度、R7年度（2025年度）の列は、今年度の病床機能報告及び別紙様式「急性期機能の細分化の報告」の数値を記入してください。

※用語の定義は、病床機能報告と同様です。

※最大使用病床数は1年間（R4.4.1～R5.3.31）に最も多く入院患者を収容した時点で使用した病床数のことです。

		H28年度	R5年度		(床)	
		(a) 許可 病床数	許可 病床数	最大使用 病床数	(b) 将来 R7年度	(b-a) H28年度 からの 増減
一般 病床 ・ 療養 病床	高度急性期					
	急性期	重症				
		軽症	56			
	回復期	52	108	111	108	56
	慢性期					
	休棟中（今後再開する予定）					
	休棟中（今後廃止する予定）					
合計		108	108	111	108	
精神病床						
結核病床						
感染症病床						
介護医療院						

(2) 領域ごとの医療機能の方向性について

※以下[1]～[16]の領域の今後の方向性（今後の対応や取組方針、他の医療機関との機能統合や連携、機能縮小、機能廃止等）について記入してください。

※選択肢については、あてはまるものにチェックをつけてください。

[1]がん

[1-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[1-2]手術の実施

[1-3]化学療法の実施

[1-4]放射線治療の実施

[1-5]拠点病院等の指定

[1-6]今後の方向性

[2]心筋梗塞等の心血管疾患

[2-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[2-2]24時間心血管疾患の急性期医療の実施

[2-3]緊急心臓カテーテル検査及び治療の24時間365日実施

[2-4]経皮的冠動脈形成術もしくは経皮的冠動脈ステント留置術の実施

[2-5]心疾患に対する外科手術の実施

[2-6]冠動脈バイパス手術の実施

[2-7]急性大動脈解離の手術の実施

[2-8]大動脈瘤手術の実施

[2-9]心血管疾患等への早期リハビリ

対応していない

[2-10]今後の方向性

[3]脳卒中等の脳疾患

[3-1]当該領域について対応しているか？

はい

[3-2]脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法の実施

対応していない

[3-3]脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施

対応していない

[3-4]脳出血(くも膜下出血を含む)への対応

対応していない

[3-5]くも膜下出血に対する脳動脈クリッピング術

対応していない

[3-6]くも膜下出血に対するコイル塞栓術

対応していない

[3-7]脳出血に対する開頭血腫除去術

対応していない

[3-8]脳血管疾患等への早期リハビリ

対応している

[3-9]奈良県脳卒中地域連携パスへの参加

参加している

[3-10]今後の方向性

急性期医療機関から脳卒中患者の受入れは特に早期対応し、リハビリの実施に取り組んでいます。

[4]救急医療

[4-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[4-2]救急告示病院の指定を受けているか？

[4-3]大腿骨骨折への対応

[4-4]病院群輪番制への参加

[4-5]小児科病院二次輪番体制への参加

[4-6]今後の方向性

[5]リハビリ

[5-1]当該領域について対応しているか？

はい

[5-2]心血管疾患等への早期リハビリ（再掲）

対応していない

[5-3]脳血管疾患等への早期リハビリ（再掲）

対応している

[5-4]回復期リハビリ病棟入院料届出の有無

有り（病床数を入力してください）（108）

[5-5]訪問リハビリの実施

対応している

[5-6]通所リハビリの実施

対応していない

[5-7]今後の方向性

理学療法士52名、作業療法士25名、言語聴覚士13名 90名在籍しており、早期より集中的なリハビリテーションを提供しております。また上記以外にも口腔ケアを目的として歯科衛生士3名を配置、摂食嚥下にも力を入れております。各病棟、回復期リハビリテーション病棟入院料1を算定しており、リハビリテーションの質と量を担保しております。

[6]在宅医療

[6-1]当該領域について対応しているか？

※ここで言う在宅医療は「在宅医療の提供」「他医療機関等との連携」「後方支援」を含む概念とします。

はい

[6-2]在宅療養支援病院の届出の有無

無し

[6-3]在宅療養後方支援病院の届出の有無

無し

[6-4]訪問リハビリの実施（再掲）

対応している

[6-5]今後の方向性

現在訪問リハビリテーションは6名体制で対応しており、契約者数70名となっております。今後も必要に応じて人員配置を行い、在宅での生活を支援していきます。

[7]訪問看護

[7-1]病院看護師が当該領域について対応しているか？

いいえ

[7-2]同一法人内に訪問看護ステーションをもっているか？

いいえ

[7-3]今後の方向性

[8] ACP（アドバンス・ケア・プランニング）への取組

[8-1]「適切な意思決定支援に関する指針」（「適切な看取りに対する指針」）について
定めていない

[8-1]今後の方向性

回復期リハビリテーション病棟ではありますが、今後「適切な医師決定支援に関する指針」を定め、入院患者を対象に説明を行っていきます。

[9]小児医療

[9-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[9-2]小児入院医療管理料の算定

[9-3]新生児特定集中治療室管理料の算定

[9-4]小児科病院二次輪番体制への参加（再掲）

[9-5]今後の方向性

[10]周産期医療

[10-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[10-2]分娩の取扱い

[10-3]ハイリスク分娩管理加算の算定

[10-4]今後の方向性

[11]災害医療

[11-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[11-2]災害拠点病院の指定を受けているか？

[11-3]DMA T 指定病院の指定を受けているか？

[11-4]EMIS（広域災害救急医療情報システム）への参加
参加している

[11-5]今後の方向性

まずは自院内の状況をしっかり把握し、当院BCPを基に対応していきます。また状況に応じて可能な限り外部の協力も進めていきたいと考えます。

[12]へき地医療

[12-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[12-2]へき地医療拠点病院の指定を受けているか？

[12-3]今後の方向性

訪問リハビリテーションの対象地域であれば対応していきます。

[13]新興感染症等の感染拡大時における医療

[13-1]診療・検査医療機関の認定を受けているか？

いいえ

[13-2]新型コロナウイルス感染症の陽性患者入院受入を行っているか？

ただし自院に他疾患等で入院していた院していた患者は除く。

いいえ

[13-3]「感染症患者の受入を想定した研修や訓練」を、年1回以上自院で実施しているか？

いいえ

[13-4]下記訓練に年1回以上参加しているか？

行政機関（保健所等）や他医療機関等が主催する「感染症患者の受入を想定した研修や訓練

いいえ

[13-5]下記訓練を、自院で年1回以上実施しているか？

新興感染症の発生に備えた病床確保に当たってのシフトや応援に係る訓練・点検、院外から移送された患者の受入の流れを考慮した訓練

いいえ

[13-6]今後の方向性

ベッドの空きがない状況が続いておりますが、個室対応可能な場合、軽症者は受入を検討いたします。

[14]医師の研修・派遣機能（臨床研修の実施等を含む広域的な医師派遣の拠点としての機能）

[14-1]当該領域について対応しているか？

いいえ

[14-2]基幹型臨床研修病院の指定を受けているか？

いいえ

[14-3]協力型臨床研修病院の指定を受けているか？

いいえ

[14-4]臨床研修協力施設であるか？

いいえ

[14-5]専門研修の基幹施設であるか？

いいえ

[14-6]専門研修の連携施設であるか？

いいえ

[14-7]今後の方向性

[15]医師の働き方改革

[15-1]医師の宿日直許可の取得状況

取得済み

[15-2]今後の方向性

現状も問題なく、今後についても引き続き問題ないと考えています。

[16]看護職員の研修機能

[16-1]特定行為研修の指定研修機関の指定申請予定はあるか？

ない

[16-2]特定行為研修の協力施設の申請予定はあるか？

ない

[16-3]今後の方向性

特に変更の予定なし。

4. その他

--